

さつき夜間中学は こんなところ



授業は平日(月～金)の17時ごろ～21時ごろまで

日課表(にっかひょう)	
連絡	17:15～17:40
1限	17:40～18:20
2限	18:25～19:05
休憩	19:05～19:25
3限	19:25～20:05
4限	20:10～20:50

教科は国語・社会・数学・理科・英語・音楽・美術・保健体育・技術家庭・学活などです。

**「あいうえお」
から学べます**



日本での勉強はとても難しいです。漢字は何回勉強しても忘れます。でも頑張ります。

夜間中学に来たら、先生はやさしい、おもしろい、学校の雰囲気もいいです。

60歳を過ぎてから、テレビで夜間中学のことを知りました。今は毎日楽しく学んでいます。字が書けるようになり、はじめて年賀状を書きました。うれしかったです。



中学に行けなかったことが、ずっと胸の奥にあり、つらかったのですが、今は毎日が楽しく、自分にも少し自信がついてきました。

市内外の小・中学校・高校などと交流しています



年間約30団体の人たちに会い、毎回元気をもらっています。

はりきりすぎて、すべてズボンが破れてしまったけれど、すごく楽しかったです。

遠足や運動会などの楽しい行事もあります

明石海峡大橋に行きました。人と防災未来センター見学。おいしいバイキングも食べて楽しい一日でした。



月に1回 生徒集会があります



通学定期が買えます
就学援助制度もあります

いっしょに勉強しませんか。

授業料
無料

いろいろな事情で小学校・中学校を卒業できなかった人などが通う学校です。授業料はいりません。令和6年4月1日現在で15歳以上の人が入学できます。外国籍の人でも入学できます。

令和6年度当初の入学受付期間は4月1日(月)～30日(火)です。

守口市立さつき学園夜間学級
守口市春日町13番26号

06-6991-0637



ご存じですか 守口の夜間中学



守口市には、夜間中学(さつき学園夜間学級)があります。1973年、さつき学園の前身である旧第三中学校に開設して以来、北河内地区でただ一つの夜間中学として「学び」の歴史を重ね、2023年度で50周年を迎えました。さつき夜間では現在、約100人の生徒が、さまざまな思いを胸に日々の勉強に取り組み、未来に向かって歩んでいます。



“三中夜間”から“さつき夜間”へ
50年の歴史を越えて

夜間中学ってどんなところ?



夜間中学は戦争・貧困・差別をはじめ、歴史的、社会的なさまざまな事情により、小学校や中学校を卒業できなかった人たちに、義務教育の「学び」を保障する学校です。「ひらがな」から中学校で学ぶ内容までを勉強しています。さつき学園は、小・中学校にあたる前期・後期課程の子どもたちと夜間学級の生徒がともに学ぶ、日本でも珍しい学校です。



原田英和 校長



いま注目される夜間中学

2016年に「教育機会確保法」が成立して以来、国・文部科学省は夜間中学を重視し、これまで大阪や東京などにわずかしかなかった夜間中学の全国的な開設、教育の充実を進めています。多様性(ダイバーシティ)が求められている現在。「だれもが公平に、良い教育を受けられるように、また一生に渡って学習できる機会を広めよう」というSDGsの目標とも一致する夜間中学の存在が、今、注目されています。

どんな人が学んでいるの?



義務教育の年齢を超えた16歳から90歳代までの、日本をはじめ、さまざまな国籍の人たちが学んでいます。戦中・戦後の混乱期に学校に通えなかった人、敗戦時に中国・「満州」に取り残された日本人やその家族、十分な教育を受けられないまま外国から来た人など、年齢や国籍、生活文化、学習経験も多様な人たちです。雨の日も風の日も、「生徒さん」たちはひたむきに学んでいます。



山田充慶 教頭